

学校便り

すべては
子供たちのために！

笑顔あふれる学校を
めざして

バンドン日本人学校 校長 榎 勉 令和2年4月28日

<令和2年度が始まりました>

世界的な新型コロナウイルスによる影響で、今年度のスタートは学校に集まることができませんでした。このウイルスが急速に収まることが予想できないため、本校では4月13日、Web上で入学・入園・始業式を行いました。中学部に入学した生徒、幼稚園に入園した園児の抱負や新しい学年に進んだ子供たちのこの1年の努力目標などをご家庭で録画してもらい、当日、ラインを使って発信することができました。大使館の今井領事部長様、松村BJC会長様、平川学校運営委員長様、金川PTA会長様はじめ、たくさんのおみなさまからの祝辞も披露させていただきました。皆様のご協力に心より感謝申し上げます。お陰様で、逆境の中ではございますが、子供たちは今年度のスタートを切ることができました。14日からは、新しい学年の教科書を使ってWEB授業を行っています。WEB授業は子供たちが登校できるようになるまで続きます。

<カーテンが新調されました>

春休み中に本校の図書室、旧3年教室、4年教室、職員室、事務室、校長室のカーテンが新調されました。邦人の方の無償提供によるものです。とても爽やかな気持ちになります。本当にありがとうございました。

<非接触型検温計による体温の測定>

5月より、警備員が、来校者全員の体温を検温させていただきます。37.5度以上の場合は校舎内に立ち入ることができません。あらかじめご承知おき願います。

<着任予定の先生の挨拶>



この3月一杯で、岐阜県教員を定年退職しました。そして第2の教員人生を、親や兄弟、家族に後押しされ、バンドン日本人学校でスタートさせようとしています。

コロナウイルスの影響で始めたラインでの授業を通して、子ども達は、穏やかでとても温かく、真面目で誠実であると感じました。その子ども達と、笑ったり心を通わせたりすることができることを、心より嬉しく思っています。一日一日を大切に頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。(佐藤 由美子)



バンドン日本人学校の皆様、こんにちは。この度ご縁があり、バンドン日本人学校に赴任させていただきます、岡本 智史と申します。

大阪府で9年間、小学校教諭として勤めておりました。生まれも育ちも大阪になります。まだバンドンに行くことができておりませんが、赴任後には学習はもちろん、子どもたちとたくさん遊び、たくさん笑いあいたいと思っております。至らない点多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。(岡本 智史)



今年度バンドン日本人学校に赴任することになりました。研修でのお話やバンドンにいる先生方、子どもたちの様子から「本当にバンドンは良いところで、バンドン日本人学校は良い学校なのだなあ」というのが伝わってきます。

「早くバンドンに行きたい！」そんな気持ちでいっぱいですが、まずはこの状況が好転するよう、また日本からでもできることはしっかりやっていきたいと思っております。精一杯がんばりますので、どうぞよろしくお願いいたします。(生澤 大樹)

